



## 佐々木竹見カップ ジョッキーズグランプリとは

1960年(昭和35年)のデビューから2001年(平成13年)に現役を引退するまでに通算7153勝を挙げ、「鉄人」と呼ばれた川崎競馬の至宝・佐々木竹見騎手。同騎手が築き上げた数々の記録やファンの記憶に残る名騎乗を讃え、引退の翌年度(2003年1月)に創設されたのが「佐々木竹見カップジョッキーズグランプリ」です。JRAを含めた各競馬場のトップジョッキーが川崎競馬場に集結。2レースが行われ、その総合成績を競う「騎手の祭典」は今年で23回目を迎えます。

### 佐々木竹見さんの語る注目ポイント

川崎は基本的には先行有利の競馬場。特にマイスター・チャレンジが行われる2000mは長丁場だけに道中はほぼスローペース。先行有利の傾向が特に強い。昨年の当レースを制したのも前に行った馬だった。各地のトップジョッキーたちが、そのあたりをどう踏まえて騎乗するか興味深い。一方でヴィクトリーチャレンジの舞台、1600mは昨年の当レースを差し馬が制したようにペースや展開次第でどの位置からでも勝つチャンスがある。一流ジョッキーたちによる巧みなコース取りや迫力の追い比べを存分に堪能できそうだ。

#### 得点ルール

- 9Rと11Rの着順に基づき与えられた点数を合計し、順位を競います。
- 順位ごとの得点は右表のとおり。
- 総合成績が同点の場合は、11Rヴィクトリーチャレンジ競走の着順上位者を優先します。
- 同着の場合は、その着順以下同着となった騎手の数に相当する着順までの点数の合計を、同着となった人数で等分した点数となります。
- 出走取消、競走除外、競走中止等、本人の責によらない場合は、その競走に出走した馬が全て入線するとした場合の最下位の点数となります。
- 失格等、本人の責による場合は、得点なしとなります。

第9レース マイスター・チャレンジ  
(2,000m) 19:00発走

第11レース ヴィクトリーチャレンジ  
(1,600m) 20:10発走

#### 得点配分

着順	得点
1着	50点
2着	38点
3着	33点
4着	27点
5着	22点
6着	16点
7着	13点
8着	10点
9着	8点
10着	6点
11着	5点
12着	4点
13着	3点
14着	2点

#### 得点集計表

騎手名	レース名	9R		11R		得点計
		着順	得点	着順	得点	
福原 杏 (浦和)						
本田 正重 (船橋)						
笛川 翼 (大井)						
野畠 凌 (川崎)						
石川 倭 (北海道)						
山本 聰哉 (岩手)						
中島 龍也 (金沢)						
渡邊 竜也 (笠松)						
塚本 征吾 (愛知)						
小牧 太 (兵庫)						
永森 大智 (高知)						
山口 勲 (佐賀)						
戸崎 圭太 (JRA・美浦)						
松山 弘平 (JRA・栗東)						

### 過去22回の成績

区分	優勝	第2位	第3位
第1回 (H15)	見澤 譲治 (浦和)	岩田 康誠 (兵庫)	的場 文男 (大井)
第2回 (H16)	鮫島 克也 (佐賀)	菅原 勲 (岩手)	内田 博幸 (大井)
第3回 (H17)	石崎 隆之 (船橋)	岡部 誠 (愛知)	今野 忠成 (川崎)
第4回 (H18)	酒井 忍 (川崎)	内田 博幸 (大井)	的場 文男 (大井)
第5回 (H19)	武 豊 (JRA)	横山 典弘 (JRA)	五十嵐冬樹 (北海道)
第6回 (H20)	菅原 勲 (岩手)	岡部 誠 (愛知)	戸崎 圭太 (大井)
第7回 (H21)	内田 博幸 (JRA)	岡部 誠 (愛知)	吉原 寛人 (金沢)
第8回 (H22)	町田 直希 (川崎)	木村 健 (兵庫)	菅原 勲 (岩手)
第9回 (H23)	戸崎 圭太 (大井)	今野 忠成 (川崎)	内田 博幸 (JRA)
第10回 (H24)	繁田 健一 (浦和)	戸崎 圭太 (大井)	森 泰斗 (船橋)
第11回 (H25)	山崎 誠士 (川崎)	岡部 誠 (愛知)	坂井 英光 (大井)
第12回 (H26)	繁田 健一 (浦和)	的場 文男 (大井)	赤岡 修次 (高知)
第13回 (H27)	山崎 誠士 (川崎)	御神本訓史 (大井)	山口 勲 (佐賀)
第14回 (H28)	M.デムーロ (JRA)	真島 大輔 (大井)	戸崎 圭太 (JRA)
第15回 (H29)	繁田 健一 (浦和)	下原 理 (兵庫)	山崎 誠士 (川崎)
第16回 (H30)	矢野 貴之 (大井)	桑村 真明 (北海道)	戸崎 圭太 (JRA)
第17回 (H31)	戸崎 圭太 (JRA)	森 泰斗 (船橋)	山本 聰哉 (岩手)
第18回 (R2)	山本 聰哉 (岩手)	石川 倭 (北海道)	吉村 智洋 (兵庫)
第19回 (R3)	酒井 忍 (川崎)	山崎 誠士 (川崎)	和田 譲治 (大井)
第20回 (R5)	宮川 実 (高知)	吉原 寛人 (金沢)	戸崎 圭太 (JRA)
第21回 (R6)	横山 武史 (JRA)	矢野 貴之 (大井)	吉村 智洋 (兵庫)
第22回 (R7)	吉原 寛人 (金沢)	塚本 征吾 (愛知)	野畠 凌 (川崎)

# The 23rd Sasaki Takemi Cup Jockeys Grand Prix



昨年度マイスター・チャレンジ優勝馬  
シンメロワン 塚本征吾騎手

昨年度ヴィクトリーチャレンジ優勝馬  
ヴィブエアー 吉原寛人騎手

第23回  
佐々木竹見カップ  
ジョッキーズグランプリ  
2026.2.3

第23回 佐々木竹見カップ

# Jockeys Grand Prix

## ジョッキーズグランプリ

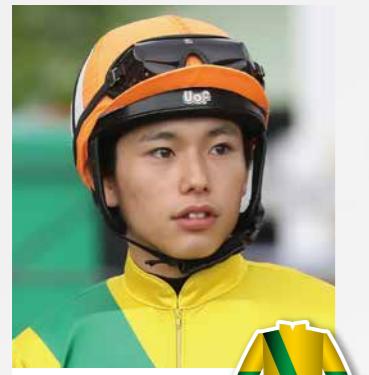
### 出場騎手プロフィール

- 1 氏名 2 所属場 3 生年月日 4 2025年勝利数  
5 通算勝利数 (2025年12月31日現在) 6 佐々木竹見カップ出場回数  
7 昨年の騎乗で印象に残ったレース 8 今年の抱負 9 ファンへのメッセージ

※④2025年勝利数、⑤通算勝利数については、JRA所属騎手はJRAでの成績に限り、地方競馬所属騎手は地方競馬での成績に限る。



第22回 佐々木竹見カップ表彰式の様子



1 福原 杏  
2 浦和 3 2001年1月25日  
4 62勝 5 373勝 6 4回目  
7 年末の浦和開催最終レースを勝利で締めくくることができたので、気分良く年を越せました。  
8 1戦1戦大切に騎乗し、重賞で優勝したいです。  
9 精一杯の騎乗で優勝を目指すので、応援をよろしくお願ひします。



1 本田 正重  
2 船橋 3 1988年3月5日  
4 151勝 5 1474勝 6 初出場  
7 ワールドオールスター・ジョッキーズの第4戦。下手に乗って悔いが残った。  
8 人馬共にケガなく無事に一年を通して騎乗すること。  
9 昨年はケガで出場できず今年が初出場になるので応援よろしくお願ひします。



1 笹川 翼  
2 大井 3 1994年7月17日  
4 350勝 5 2473勝 6 4回目  
7 JBCスプリント ファーンヒル  
8 ケガなく1年騎乗し、もっと大きなレースを勝ちたい。  
9 いつもたくさんの応援ありがとうございます。皆さんの応援を力に変え優勝できるように頑張ります。



1 野畑 凌  
2 川崎 3 2004年10月12日  
4 209勝 5 476勝 6 2回目  
7 東京2歳優駿牝馬 アンジュルナ号  
8 川崎リーディングとなります。  
9 優勝目指して、気合を入れて、騎乗しますので応援よろしくお願ひします。



1 塚本 征吾  
2 愛知 3 2004年2月20日  
4 250勝 5 736勝 6 2回目  
7 全てのレース  
8 ケガ無くフェアプレーで一つでも多く勝つこと。  
9 昨年は2位でしたので今年は優勝目指して頑張ります。応援よろしくお願ひします。



1 小牧 太  
2 兵庫 3 1967年9月7日  
4 229勝 5 3671勝 6 初出場  
7 エコクロクラージュ号での「マイルチャンピオンシップ南部杯」(JpnI)5着  
8 怪我なく1年間騎乗する。  
9 より一層の応援をお願いします。



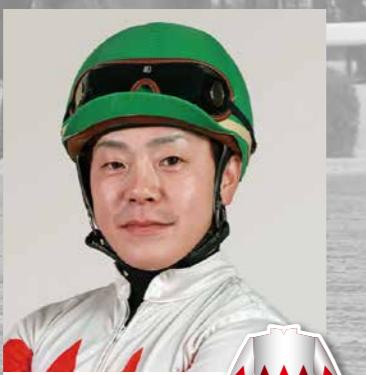
1 永森 大智  
2 高知 3 1986年11月8日  
4 166勝 5 2561勝 6 3回目  
7 勝たせていたいたいレース全部です。  
8 若手の勢いに負けず、今年も佐賀リーディングを目指す。怪我なく1年を走り切る。  
9 このような素晴らしいレースに招待していただきたんで精一杯頑張ります。



1 山口 勲  
2 佐賀 3 1970年3月28日  
4 166勝 5 5595勝 6 17回目  
7 通算5,500勝を達成した、2025年6月8日(日)佐賀競馬第5競走  
8 若手の勢いに負けず、今年も佐賀リーディングを目指す。怪我なく1年を走り切る。  
9 いつも応援いただきありがとうございます。今年も豪華なメンバーになりそぞうですが、精一杯騎乗し、佐賀の男の意地を全国の皆さんにお見せたいと思います。



1 石川 倭  
2 北海道 3 1995年4月10日  
4 225勝 5 1427勝 6 2回目  
7 「すずらん賞」  
8 今年も中央競馬で勝てるように頑張りたいです。  
9 優勝目指して頑張ります!応援よろしくお願ひします。



1 山本 聰哉  
2 岩手 3 1988年1月30日  
4 244勝 5 2884勝 6 7回目  
7 年間最多勝利数、更新のレース  
8 通年リーディング  
9 ファンの皆様に楽しんでもらえるよう、精一杯騎乗します。



1 中島 龍也  
2 金沢 3 1996年3月12日  
4 199勝 5 1150勝 6 初出場  
7 エムティージー号で勝たせていたいたいネクストスター金沢です。  
8 昨年の勝ち星を抜いて、年間200勝の達成  
9 初出場となり緊張していますが、1度は出場したいと思っていた夢の舞台なので、精一杯頑張ります。



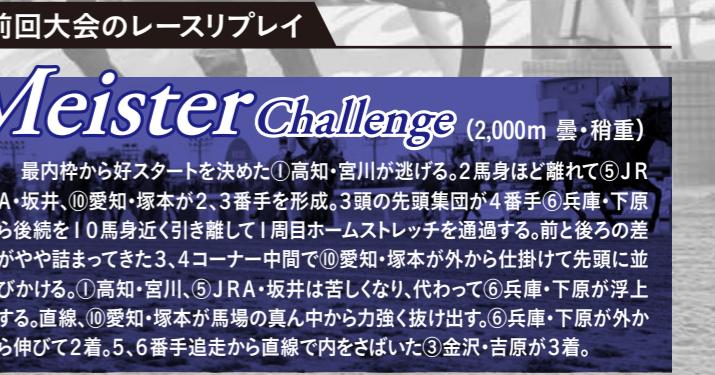
1 渡邊 竜也  
2 笠松 3 2000年3月8日  
4 182勝 5 1187勝 6 4回目  
7 8月5日第26回オールカップ(鹿岡)ブチラージュ号、笠松所轄馬で芝の地方全国交流競走を勝利できることです。  
8 今年もフェアプレーを心がけて、ひとつでも多く勝てるよう頑張ります。  
9 ぜひ顔と名前を覚えてもらえたうれしいです。優勝目指して全力で騎乗しますので、応援よろしくお願ひします。



1 戸崎 圭太  
2 JRA・美浦 3 1980年7月8日  
4 132勝 5 1702勝 6 9回目  
7 ドバイシーマクラシック  
8 一年を通して怪我なく、一頭一頭を大切に乗って活躍したい。  
9 今年も出場することができ嬉しいです。優勝を目指して頑張りたいです。



1 松山 弘平  
2 JRA・栗東 3 1990年3月1日  
4 128勝 5 1366勝 6 2回目  
7 阪神ジュベナイルフィリーズ  
8 年間100勝  
9 今年も良いレースができるよう頑張ります。



**前回大会のレースリプレイ**  
**Meister Challenge** (2,000m 晴・稍重)  
最内枠から好スタートを決めた①高知・宮川が逃げる。2馬身ほど離れて⑤JR A・坂井、⑩愛知・塚本が2、3番手を形成。3頭の先頭集団が4番手⑥兵庫・下原ら後続を10馬身近く引き離して1周目ホームストレッチを通過する。前と後ろの差がやや詰まってきた3、4コーナー中間で⑩愛知・塚本が外から仕掛けで先頭に並びかける。①高知・宮川、⑤JRA・坂井は苦しくなり、代わって⑥兵庫・下原が浮上する。直線、⑩愛知・塚本が馬場の真ん中から力強く抜け出す。⑥兵庫・下原が外から伸びて2着。5、6番手追走から直線で内をさばいた③金沢・吉原が3着。  
**Victory Challenge** (1,600m 晴・稍重)  
②浦和・福原が2番枠を利用してハナを主張。内から②浦和・福原、③笠松・渡邊、⑩大井・笠川の順で1、2コーナーを通過。⑪兵庫・下原、⑥金沢・吉原、⑫佐賀・山口の3頭を加えた6頭ひとたまりで馬群を形成する。4コーナー入り口から②浦和・福原、③笠松・渡邊の2頭が後続を突き放す。他の先行勢の脚色が鈍る中、⑥金沢・吉原が最内を通って3番手に上昇。直線で前2頭の外から鮮やかに突き抜けた。序盤は後方で脚をためていた⑫川崎・野畑が2着、道中7番手を追走した⑧岩手・山本が直線で巧みにインを突いて3着に食い込んだ。